

WITH ～認め合おう、知り合おう、医療と介護～



発刊日：平成28年2月

発行元：認知症疾患医療センター&認知症相談支援センター
協同で発行しています！

暖かい日が多かったこの冬ですが、春の足音がまもなく聴こえてくる季節となりました。
今回のWITHは、昨年より始まった「なごや認知症カフェ」についてとりあげます。
裏面には「コラム」と「認知症関係の行事予定」を掲載しています。是非ご覧ください！



なごや認知症カフェに行こう！

☕ ご存知ですか？「認知症カフェ」

認知症カフェとは、認知症のご本人やご家族、地域住民の方々、医療や介護の専門職など、だれもが気軽に集い、仲間づくりや情報交換をする地域の拠点です。

現在、名古屋市に登録している「なごや認知症カフェ」は、61箇所（平成27年12月末）あります。おもに介護事業所や医療機関、地域団体などが主催し、福祉施設や診療所、喫茶店などで開かれています。

あたたかい雰囲気の中で、お茶を飲みながら気軽におしゃべりでき、ときには、認知症のご本人がコーヒーを淹れたり、特技を披露して場を盛り上げたりと運営側にもまわります。支援する側・される側という関係性ではなく、誰もが対等に関わり合い、みんなで作り上げる空間、それが認知症カフェなのです。



☕ なぜ今、認知症カフェが必要なの？

～地域における、ご本人やご家族の仲間づくり～

これまで、認知症のご本人が地域で出かけられる場がとても少ないという課題がありました。そのため、認知症になるとそれまでの地域とのつながりが途切れ、閉じこもりがちになる方も少なくありませんでした。一人で悩まず、ふらっと立ち寄って同じ立場の方々と認知症のことを気軽に話し合える場として、認知症カフェが求められているのです。

～認知症の正しい理解を広げる～

残念ながら「認知症」への偏見は、まだまだ多い現状です。“認知症になったら何もできなくなる”と思われがちですが、そうではありません。認知症カフェは、ご本人が自分の強みを活かしていきいきと輝く場です。机上で病気の知識を学ぶよりも、認知症カフェでご本人と直接かかわることが、正しい理解への近道になります。

☕ なごや認知症カフェに行ってみよう！

なごや認知症カフェ一覧は、『NAGOYA かいごネット』で公開しています。
登録カフェは、ステッカーが目印です。ぜひ、お気軽に立ち寄ってみてください！
（問合せ先：認知症コールセンター ☎052-919-6633）



問合せ先及び認知症に関する相談窓口

認知症コールセンター 認知症の症状や介護等に関する様々な相談
◆名古屋市認知症コールセンター ☎052-919-6633

認知症疾患医療センター 専門医療、鑑別診断と治療、急性期対応等に関する相談
◆名鉄病院 ☎052-551-2802 ◆まっかげシニアホスピタル ☎052-352-4165
◆守山荘病院 ☎052-795-3560

認知症コラム No.7 「認知症の専門外来について」

まつかけシニアホスピタル 認知症疾患医療センター長 山下 功一

ここでは専門外来を受診すると、どのような流れで診察が進んでいくのか、その一例をご紹介しますと思います。専門外来で一番多い訴えは「物忘れ」ですが、ほかにも「物の名前が出てこない」「無いものが見える」など多岐にわたります。また、同じ「物忘れ」でも、急に悪くなったのか、徐々になのかなど、その詳しい内容は人それぞれです。そこで初診では、まず本人と介護者から話をよくお聞きして、その方の全体像を明らかにしていきます。そして診察をした上で、画像や血液、心理など必要な検査を選択、結果を踏まえて診断へとつなげていきます。専門外来を受診される方の中には甲状腺機能低下症などによる認知機能の低下や、実は認知症ではなくうつ病など、他の病気である場合もあります。これらの場合は、一般的な認知症と経過や治療が異なっていきます。診断結果で一番多いアルツハイマー病は、残念ながら今のところ完全に治すことはできません。しかしながら、早期に診断ができれば、症状の進行を抑制するお薬を、より効果的に使える可能性が高まりますし、その後の対応やライフスタイルについて、ご自身とご家族が話し合いながら、専門家のアドバイスのもと、決めていく時間がとりやすいと考えられています。専門外来ではより良い介護についても一緒に考えていきます。



～認知症関係の行事予定～



- ◆2月19日(金) 13:30～15:30
守山区「認知症になっても安心して住み続けられるまちへ」
【守山区在住の方を対象/1月19日9時～申込開始】
場所：守山保健所1階 多目的ルーム
内容：講演会・意見交換
講師：星城大学教授 竹田徳則氏
「認知症になっても安心して住み続けられるまち」について、一緒に考えてみませんか？
対象者：守山区内在住者。認知症に関心のある方。
定員：40名（事前申込要）
問合せ（申込先）：守山保健所 ☎052-796-4625

- ◆2月23日(火) 13:00～15:40
港区認知症市民講演会
みんなと備えよう認知症～医師の立場から～
場所：港文化小劇場
内容：この機会に認知症に備えてみませんか？
（粗品あり）
各機関の取り組みのご案内もあります。
◎第1部：認知症予防体操
講師 大須賀達子体育指導員
◎第2部：講演
講師 亀山隆医師（中部ろうさい病院）
問合せ：港保健所 ☎052-651-6539

- ◆3月6日(日) 13:30～15:30
3月17日(木) 13:30～15:30
中村区 映画「折り梅」上映会
場所：(6日) 中村区役所講堂
場所：(17日) 中村文化小劇場
内容：映画「折り梅」を上映します。崩壊しかけた家族が、思いがけない展開とさまざまな葛藤を経て、見事に再生していく物語です。「老いと介護」は誰もが避けて通れない問題です。映画を通じて、一度考えてみませんか？
問合せ先：中村区福祉課 ☎052-453-5367

- ◆3月8日(火) 13:30～15:30
中区 市民講演会「認知症の予防と早期発見」
場所：中区役所ホール
内容：国立長寿医療研究センター佐治直樹医師によるお話と、健康運動指導士大須賀達子氏の健康体操。より楽しくわかりやすく認知症予防の方法を学びます。
どなたでもご参加できる、専門家による分りやすい講演会です。
問合せ先：中保健所 ☎052-265-2263

- ◆3月10日(木) 13:30～15:00
千種区認知症地域連携の会 市民講座
場所：千種区休日急病診療所（今池五丁目）
内容：「認知症予防のための運動療法と音楽療法」のテーマで、日本福祉大学の荒深裕規氏と音楽療法士の山田広美氏の講義と実技紹介があります。
問合せ先：千種区福祉課 ☎052-753-1839

認知症相談支援センター- facebook では認知症イベント情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

<http://www.facebook.com/ninchishou.soudan>